

令和6年度 D X 戦略室 経営計画書

職・氏名	経営方針	経営資源				
副市長 難波 利光 	●使命 D X戦略室は、インターネットや携帯電話の普及に伴い、情報の受発信が身近なものとなった現代社会の中で、市民はもとより、学校や会社など市内で生活する人にとって、便利な情報ネットワークがあるまちづくりに加え、よりデジタルが市民や職員にとって身近となる環境づくりを目指します。 令和3年度から進めてきた行政内部のデジタル環境整備や活用促進による事務効率化、情報セキュリティ対策を今後も継続して進めるとともに、令和4年度から進めてきた行政手続等のオンライン化を拡大することにより「電子自治体」の実現を目指します。 ●基本方針 - 行政手続き等のオンライン化を拡大します。 - 市民への情報発信の充実を図ります。 - 市民の情報格差を是正するための支援を行います。 - 行政内部の業務効率化を図るため、デジタル環境の整備を継続して行い、業務改革（B P R）に着手します。 - 情報セキュリティ対策やデジタル活用教育を行い、情報漏洩の防止や非常時の業務継続性向上に努めます。	所 管 課	D X 戦略室			
		人 員	正職員	会計年度 任用職員	特別職	合計
			5 人	1 人	1 人	7 人
		一般会計	3 3 6 , 9 2 1 千円			
		特別会計	0 千円			
		計	3 3 6 , 9 2 1 千円			
		(うち人件費)	(4 8 , 0 1 7 千円)			

重点項目	内容	成果目標	進捗状況（1月末）
1 行政手続き等のオンライン化	市税や使用料・手数料等の支払いの際、キャッシュレス決済が利用できるよう整備を進めます。	本庁や支所・出張所などでキャッシュレス決済ができる窓口を11か所増やします。	キャッシュレス決済システムの導入に向けて準備中です。各部署との調整や回線の準備が終わり、3月中に運用開始予定です。

重点項目		内容	成果目標	進捗状況（1 月末）
2	市民への情報発信の充実	インターネットによる情報発信の充実を図ります。	地図データをベースにした情報を公開するなどインターネットを活用した情報発信を充実させます。	せとうちデジマップの公開により、インターネット上の地図に施設情報などの各種情報を公開しています。また、公式 LINE アカウントの維持を行い、セグメント配信を活用し、情報発信を行っています。
3	市民の情報格差是正の支援	高齢者がスマートフォンを利用して情報等が取得できるように支援を行います。	スマートフォン教室等を計画・実施します。	令和 6 年 11 月から令和 7 年 1 月まで、市内の公民館などでスマートフォン教室を開催し、延べ 128 人の参加がありました。2 月にも長船町公民館で開催します。
4	デジタル環境の整備および業務改革（BPR）による業務効率化	行政内部の業務効率化を図るため、支払証憑の電子化および生成 A I 導入の検証・実装を行います。	既存デジタル環境の活用により、継続的に B P R を実施するとともに、支払証憑の電子化および生成 A I の内部利用の導入に向けた検証・実装を行います。	B P R については、フロントヤード改革として庁内全体で施策を検討しています。支払証憑の電子化については、1 月に一部部署でテストを行いました。2 月に導入に向けた説明会や全庁テストを行い、3 月から運用開始予定です。生成 A I の内部利用については、庁内でトライアル利用を行っています。今後導入に向けた検証を行います。
5	情報セキュリティ対策やデジタル教育による情報漏洩の防止と業務継続	テレワーク推進のほか、デジタル活用・定着化に向けた職員研修の実施およびセキュリティ遵守のための職員研修や定期的なセキュリティチェックを実施します。	・テレワーク環境の維持を行い、テレワーク推進を職員に周知し、利用を促進します。 ・全職員を対象としたデジタル活用教育を実施します。 ・全職員を対象としたセキュリティ教育の実施および情報漏洩事故 0、ウイルス感染事故 0 を目指します。	・テレワークの利用実績については、令和 6 年 4 月から 1 月末で延べ 222 人の利用がありました。利用の推進について、12 月と 1 月に庁内研修を行いました。 ・業務用アプリを作成するための研修や生成 A I の研修、D X 推進のための課長級研修などを実施しました。 ・情報セキュリティに関するオンライン研修を全職員対象に実施しています。情報漏洩、ウイルス感染はありませんでした。